

6月30日(火曜日)「測り難い御思い」

【新改訳 2017】

詩篇 139・1－24

「神よ。あなたの御思いを知るのはなんとむずかしいことでしょう。……それを教えようとしても、それは砂より数多いのです。私が目ざめるとき、私はなおも、あなたとともにいます。」

(17、18 節)

六月は、詩篇から祝福を学び取ってきました。今、一応終わるにあたっての気持ちは、まさにこの詩篇とおりです。

① 神の御思いを知ることはなんと難しいことでしょう。その総計は、なんと多いことでしょう。このみことばは実感です。

神の御思いは、その高さ、深さ、広さ、大きさ……それに、あらゆる階層の人々にいきわたるご配慮、公平さ、慈愛……など、ただただほめたたえる以外にありません。

② この方は、私たちがどこに行こうとも、いつまでも共にいてくださるお方なのです(7－10 節)。

なんと畏れ多いことでしょう。このお方こそ、私たちは心から礼拝すべきです。

～祈り～

大いなる神さま。あなたのみ思いと臨在は、なんと偉大で豊かなことでしょう。心から御名をほめたたえます。

【学びのために】

(参考区部) テーマ「全知の神への深い感謝」、1-6 節 神の全知、7-12 節 神の遍在(どこにでもおられること)、13-16 節 創造の神秘、17-24 節 正しい生活を願う祈り。